

## 入会申込・推薦書



# 国際ロータリー第2580地区 ROTARY CLUB OF NAHA

那覇ロータリークラブ 〒900-0036 那覇市西3-6-1 パシフィックホテル沖縄1階  
PACIFIC HOTEL OKINAWA 1F 3-6-1 NISHI NAHA OKINAWA JAPAN 〒900-0036  
TEL 098-868-1224 FAX 098-861-4918 E-Mail: naha-rc@ml.cosmos.ne.jp

那覇ロータリークラブ 会長 宛

職業分類・会員選考委員長

### 那覇ロータリークラブへ入会いたします

姓 名： (ローマ字)

生年月日：

勤務先・役職：

勤務先住所：〒

電 話： FAX：

自宅住所：〒

自宅電話： FAX：

携 帯：

Eメールアドレス： 自宅 勤務先

会員身分の種類（1つに印を付けてください）： 正会員 名誉会員

正会員の場合、予定されている職業分類：

移籍会員あるいは元ロータリアンの場合、所属していた前のクラブの情報を記入してください。  
(再入会は入会金免除)

クラブ名：

所属期間： から まで

### 私は上記の方を推薦いたします

■推薦者の署名・日付 年 月 日

推薦者名：

理事・役員署名印



# 那覇ロータリークラブ

## 入会案内

那覇ロータリークラブは1960(昭和35)年2月12日、シカゴにあるロータリー本部が設立を承認した沖縄で初のロータリークラブであります。設立時には47名の沖縄の各界を代表する名士が名前を連ねました。現在のメンバーの中には、親子二代にわたって会員になっている方がおり、アットホームな雰囲気の中にも伝統と格式を感じさせる風土となっています。

社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕、青少年奉仕の五大奉仕をメインとした活動をしており、例会は毎週火曜日12:30から13:30までパシフィックホテル沖縄で行われています。その席で、会員又は外部で活躍されている方をお招きし、「卓話」のコーナーでスピーチをいただいております。入会の大きなメリットの1つです。

現在、会員数は73名です。県内の様々な分野で活躍されている方々が揃っており、積極的な異業種交流を図ることができます。那覇ロータリークラブに入会して、積極的にネットワークを拡げてみませんか。Why don't you join us!?

入会を心よりお待ちしております。

2020年7月現在

## 那覇RC概要

- 現会員数：73名(2020年8月25日現在)
- 例 会 場：パシフィックホテル沖縄2階「ワイケレ」
- 例会日時：毎週火曜日 12:30～13:30(60分)  
12:30～ランチ・ゲスト紹介・報告等  
13:00～卓話
- 事 務 局：〒900-0036 那覇市西3-6-1  
パシフィックホテル沖縄1階  
TEL 098-868-1224 FAX 098-861-4918  
E-Mail: naha-rc@ml.cosmos.ne.jp

## 入会について

入会金：100,000円

年会費(上半期)：130,000円 年会費(下半期)：130,000円

### 入会審査

加入条件は職業を代表する個人で、現会員の推薦を必要とします。理事会に承認され、クラブ全会員の承認を得て、入会となります。

## ロータリーとは

### ●ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語り、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,167、会員総数1,181,113人(2020年7月15日RI公式発表)に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

### ●日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,238、会員数85,243人(2020年7月末現在)となっています。